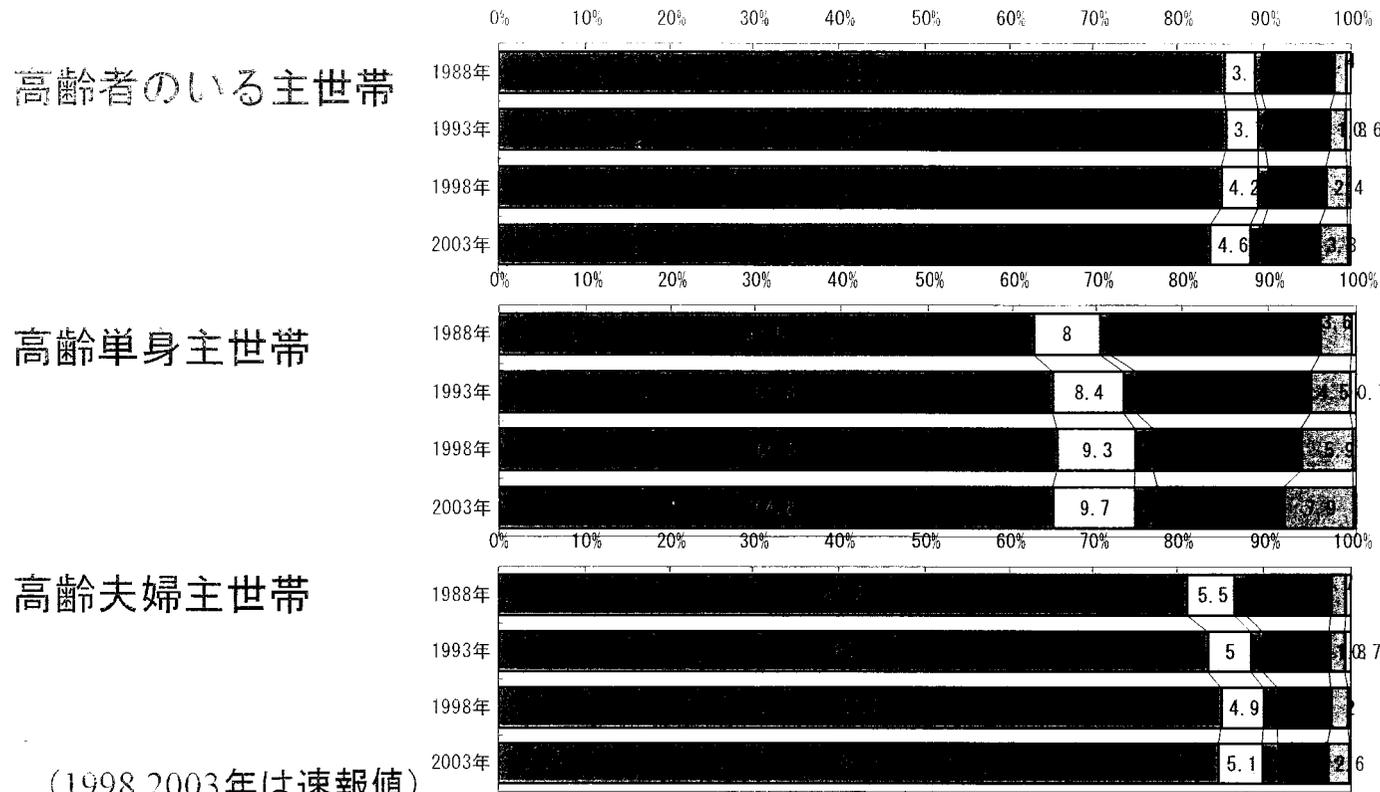


一人でも安心して暮らせる
 コミュニティづくり
 「見守り」の必要性と重要性
 園田真理子(明治大学)

高齢単身者の1/3は借家居住

- ほとんどの高齢者のいる世帯は持家居住
- ただし、高齢単身主世帯は借家居住が約1/3 →「希薄な地域との繋がり」

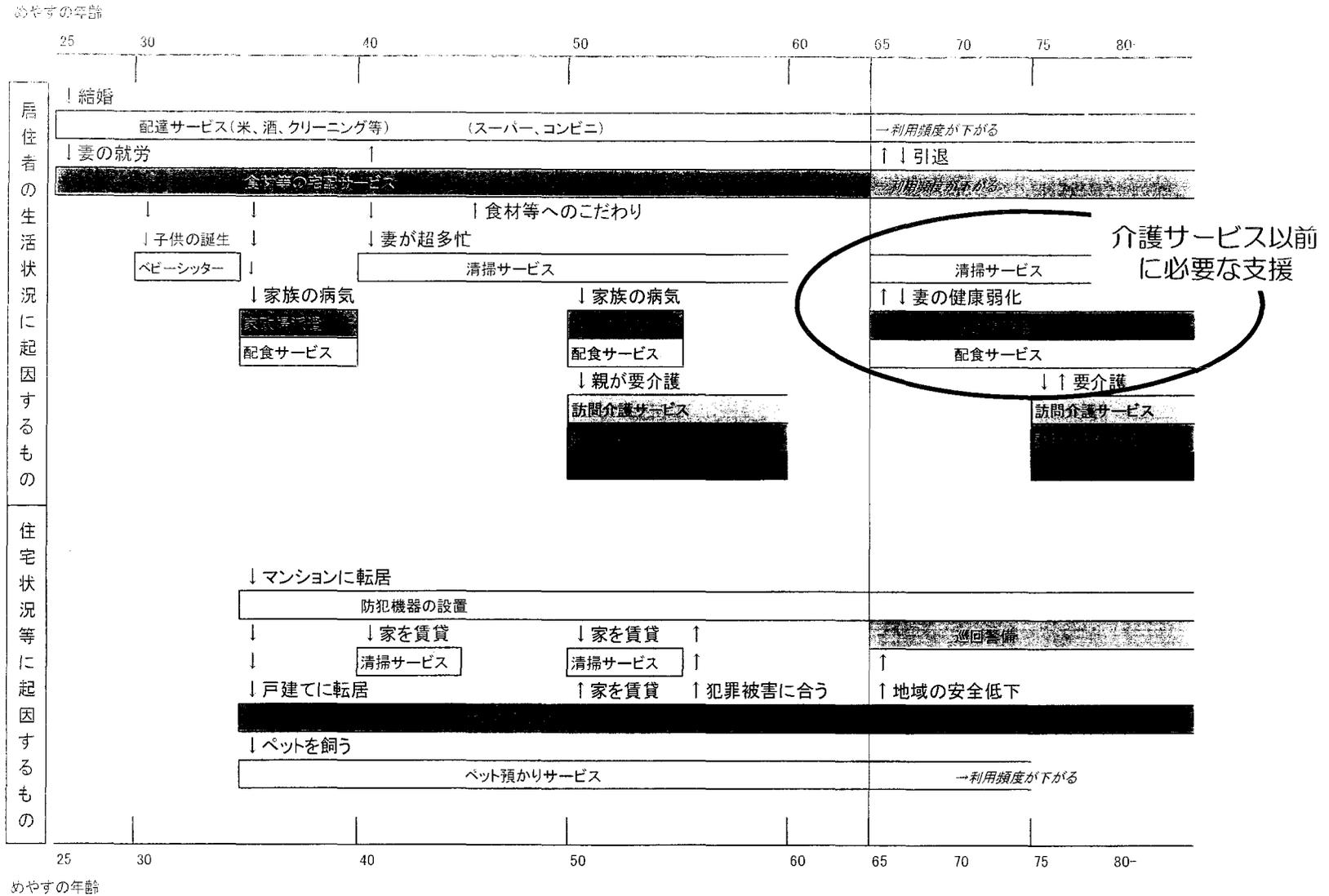
□持家 □公営借家 □公団・公社借家 ■民営借家(木造) □民営借家(非木造) □給与住宅



(1998,2003年は速報値)

一人でも安心して暮らせる
 コミュニティづくり
 「見守り」の必要性と重要性

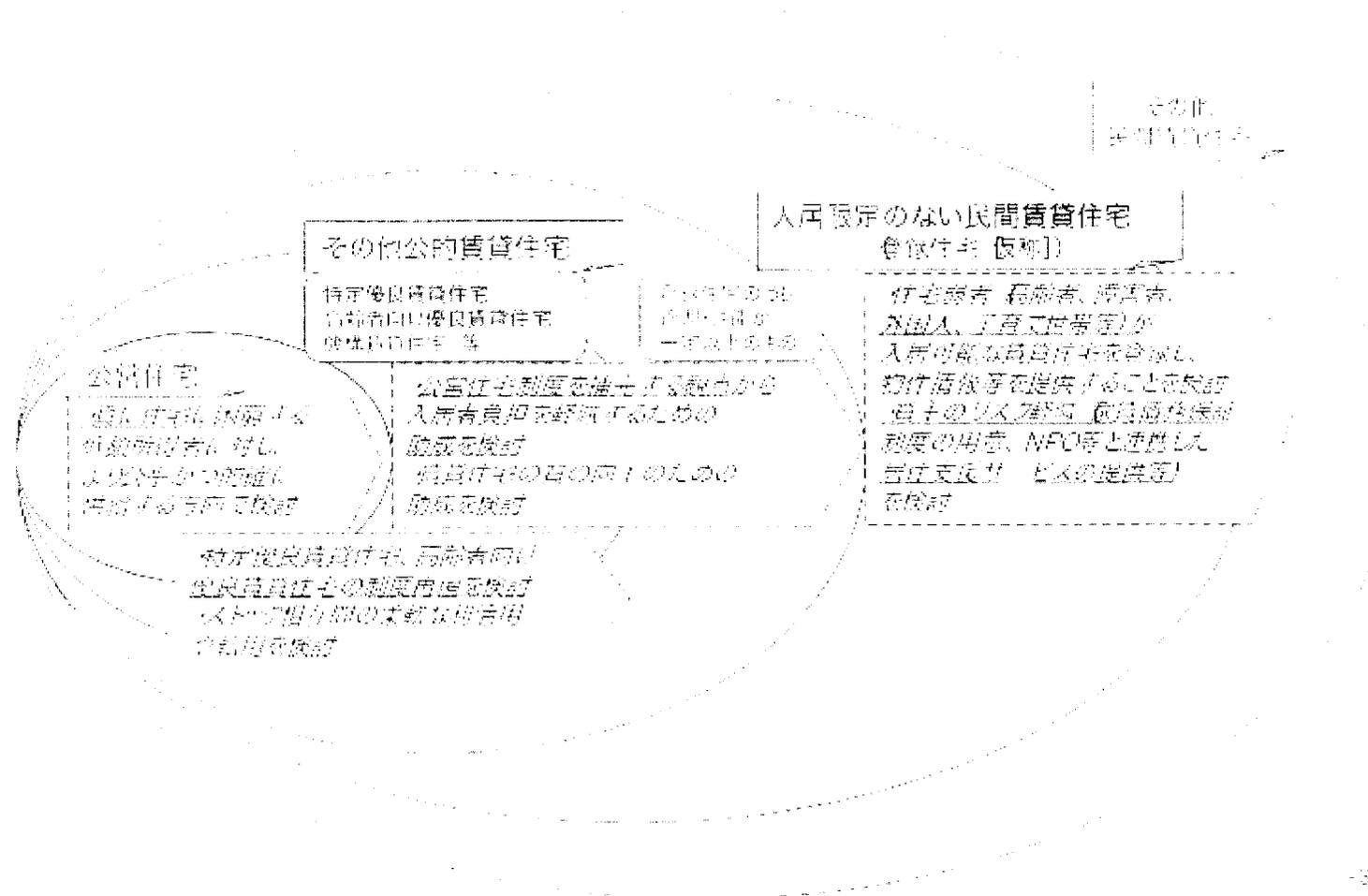
ライフイベントと必要な居住支援サービス



住宅セーフティネットの構築のイメージ

一人でも安心して暮らせる
コミュニティづくり
「見守り」の必要性和重要性

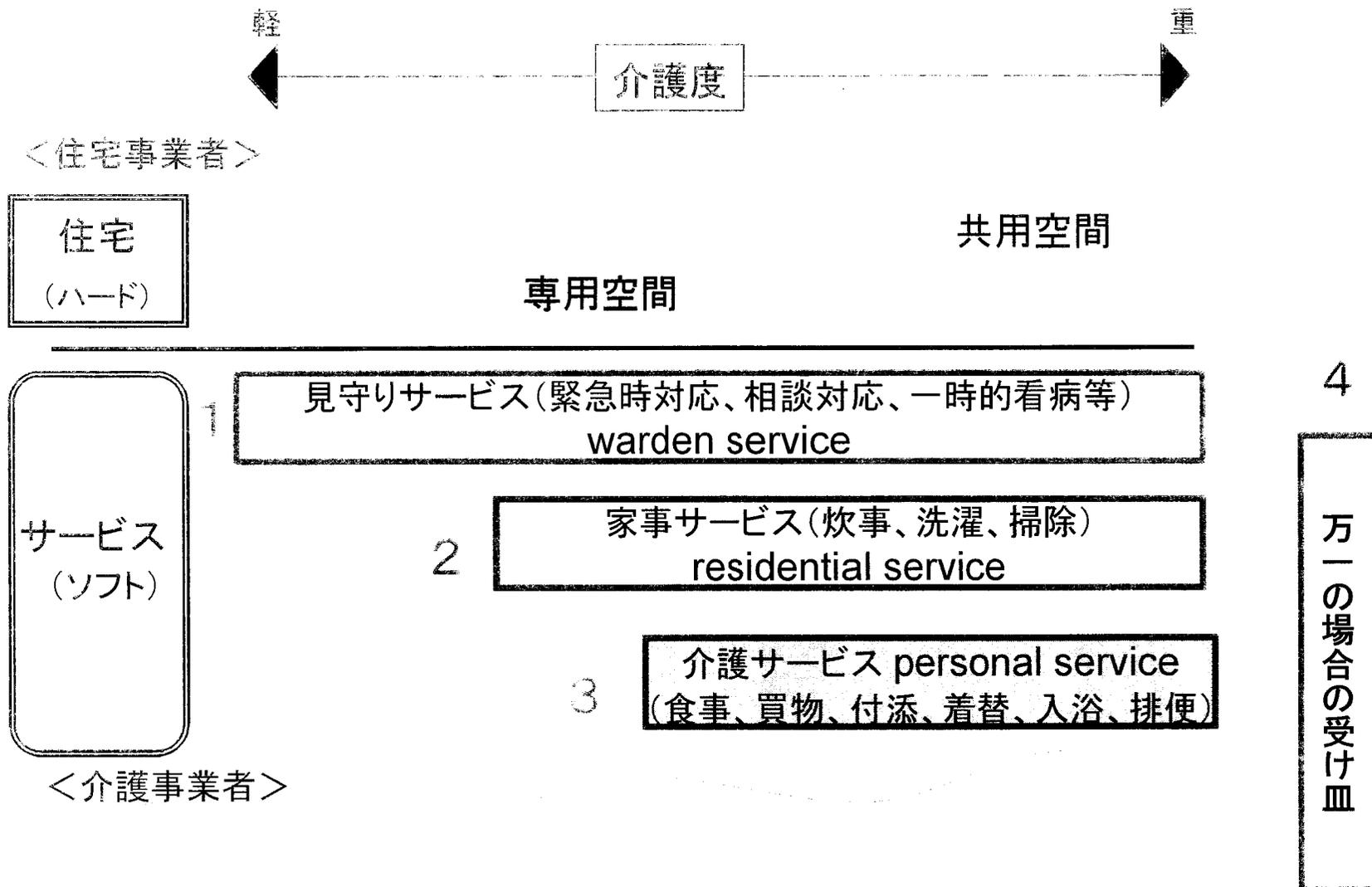
重層的かつ柔軟な住宅セーフティネットの構築



資料: 国土交通省住宅局

一人でも安心して暮らせる
コミュニティづくり
「見守り」の必要性和重要性

(参考) 高齢者住宅に必要なサービスの要素



サービスシステムの必要条件

- 必要条件1: 見守りサービス機能の確立

 - LSA配置、御用聞き型

 - スタッフ配置、駐在型

- 必要条件2: 家事サービス機能の確立

 - 食事サービスなし

 - 食事サービスあり

- 必要条件3: 介護サービスの提供

 - LSA配置、御用聞き型

 - 24時間スタッフ常駐型

 - 介護保険との関係整理

 - 介護保険ではカバーしきれないサービスの提供体制(上乘せ、横だしサービス)

- 必要条件4: 万一の受け皿を準備

 - 心身弱化が進んだ場合の対応策がないと事業としては成立し難い

 - 母体施設連携型

 - 医療法人母体型

 - 社会福祉法人母体型

 - 高齢者住宅の組合せ型

 - 営利企業ベース

日常生活圏域の重要性

一人でも安心して暮らせる
コミュニティづくり
「見守り」の必要性と重要性

福祉分野からの提案（改正介護保険法以降）

